

プロポーザル選考結果票

以下の業務について、プロポーザルにより選考した受託候補者と契約を締結したもので、選考結果を公表いたします。

1 対象業務

業 務 名	ふるさと納税推進業務		
履 行 期 間	令和5年6月7日～令和8年3月31日	担当課	総務部総務課
契 約 相 手 方	株式会社三洋堂	契約締結日	令和5年6月7日

2 選考結果

ヒアリング日	令和5年5月24日
選考委員名	<ul style="list-style-type: none"> 平澤 賢一（公立大学法人会津大学短期大学部） 大須賀 美智子（会津若松商工会議所女性会） 福島 一郎（一般財団法人会津若松観光ビューロー） 五十嵐 健一（会津よつば農業協同組合） 橋本 博光（会津若松市観光商工部） 生江 隆（会津若松市農政部） 福王寺 裕市（会津若松市総務部）（敬称略）
選考方法	<ul style="list-style-type: none"> 選考委員会委員7名全員が出席 参加意向申出書の提出のあった8者のうち、3者が参加資格無であった。 企画提案書を提出した5者のうち、2者は募集要項に定める委託料上限額を超える金額の提案であったため失格となった。また、企画提案書を提出した5者のうち別の2者は、募集要項及び質問に対する回答において指定した方法（文字は11ポイント以上、図表部分についても文字は11ポイント以上とする。）以外の方法で提出したため失格となった。 1者からのプレゼンテーション（提案説明）と、ヒアリング（質疑応答）により提案内容を確認した後、評価基準に基づいて各委員が個別に評価を行った。
選 評	<ul style="list-style-type: none"> 返礼品の新規開拓に向け、直接返礼品提供事業者へ営業を図るなど魅力ある発信につながると感じた。 類似業務の実績があり、業務責任者が実務についても詳しいため、円滑な業務遂行が期待できる。 本市に関して本市に合わせた事前調査を踏まえて提案しているかが不明 本市の魅力向上につながる本市ならではの返礼品の提案という点で、提案に物足りなさを感じた。返礼品の開発について、今後の取組を期待したい。 プロモーション戦略について、訴求力のあるデザインや会津若松市のイメージをどう確立させるのかといった確たる方針が見受けられなかった。 返礼品提供事業者とのコミュニケーション、つながりを通して事業を行う企画提案に期待する。 他自治体での実績に基づき、実施体制や返礼品提供事業者、寄附者とのコミュニケーションに期待が持てる。

3 評価点

参加者名 (受付順)	1：実施方針	2：業務遂行能力	3：類似業務の実績	4：企画提案内容	5：工程計画	6：見積の妥当性	合計点
(株)三洋堂	46	52	90	197	21	22	428/700

※評価点は、評価項目ごとの選考委員の合計点です。